

津市久居ふるさと文学館の利用者用駐車場の整備等について

1 津市久居ふるさと文学館の概要

津市久居ふるさと文学館（以下「ふるさと文学館」といいます。）は、平成5年4月に、生涯学習の推進と市民文化創造の拠点施設として開館しました。

1階は児童や一般向けの開架等、2階は視聴覚室、会議室、展示ギャラリー、学習室等、3階は書庫、機械室があり、延床面積は約2,030m²の建物で、年間の利用状況については、図書資料の貸出冊数は約25万冊、来館者数は約15万人です。

来館者の駐車場については、津市久居アルスプラザ（以下「アルスプラザ」といいます。）の建設以前は旧久居庁舎の駐車場を共同利用していましたが、アルスプラザの整備に伴い、新たな利用者用駐車場の確保に向けた検討を進めてきました。

2 利用者用駐車場の確保

現在、平常時には20台程度の利用があることから、次のとおり整備等を進めることとし、25台分の駐車場を確保します。

また、祝休日やイベント開催時など多くの来館者が見込まれる場合には、アルスプラザの駐車場を利用していくこととします。

(1) 旧津南工事事務所跡地の整備

旧津南工事事務所跡地をふるさと文学館の利用者用駐車場として整備することで、9台分の駐車場を確保します。

(2) 民間駐車場用地の一部の賃借

ふるさと文学館に近接する三重中央農業協同組合営農センター久居の駐車場用地の一部を賃借することで、16台分の駐車場を確保します。

なお、賃借料については、本市が一志町八太に所有する旧津市介護認定審査事務所の駐車場用地を三重中央農業協同組合に賃貸することで賃借料を相殺し、実質的な経費の負担をなくします。

3 アルスプラザとの連携によるにぎわい創出と地域活力の向上に向けて

2020年6月のオープンを予定しているアルスプラザは、久居駅周辺地域における新たなにぎわい創出と地域活力の向上を図るために都市再生整備

事業における取組の一つとして、ホール、アートスペース、ギャラリー等を備えた文化芸術の拠点施設として整備を進めています。アルスプラザの管理運営に当たっては、隣接するふるさと文学館と連携した事業にも取り組むこととしています。

また、ふるさと文学館は、図書館機能とともに展示ギャラリーを兼ね備えた施設として市民文化の創造、発信の拠点として、これまでも利用が図られており、こうした展示ギャラリーの機能の向上を図ることで、アルスプラザとの連携を見据え、当地域の文化芸術、歴史文化の発信も含めた更なるにぎわい創出と地域活力の向上に資することが期待されます。

4 今後の取組

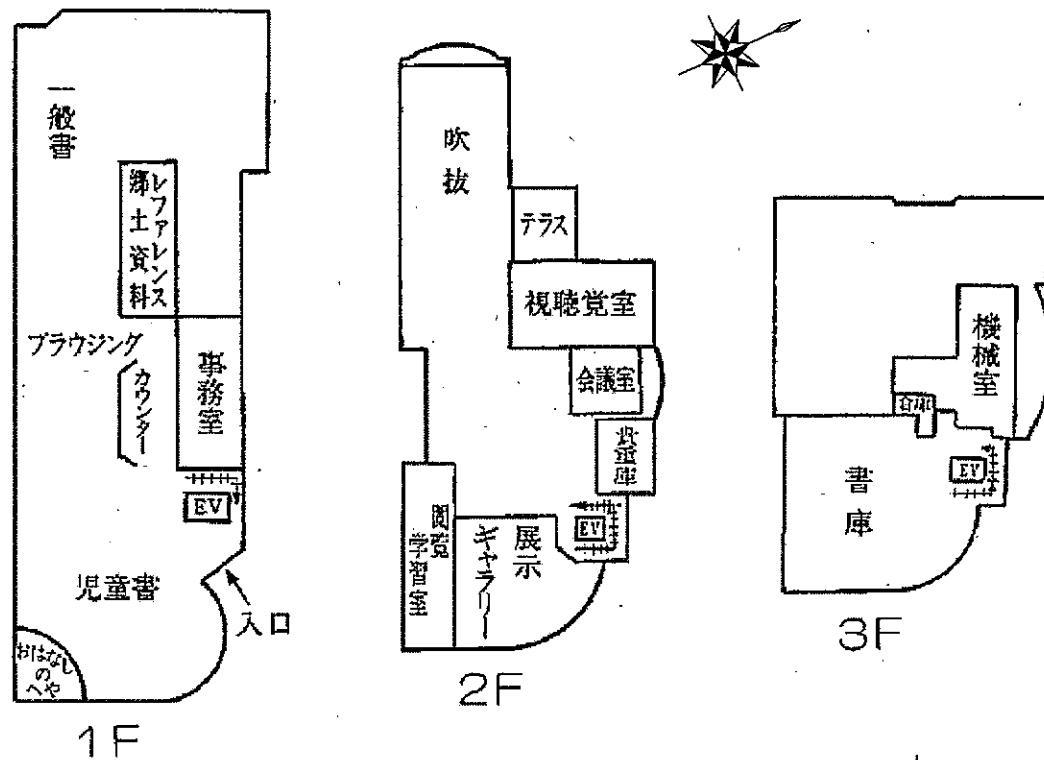
平成31年第1回津市議会定例会に提出予定の当初予算に、旧津南工事事務所跡地の駐車場整備、土地の賃貸借、利用者への案内看板設置等に係る経費を計上します。

また、ふるさと文学館の展示ギャラリーの機能向上を図ることにより来館者の増加が見込まれることから、今回、賃借する三重中央農業協同組合営農センター久居の用地も含めた恒久的駐車場用地の確保に向けて、同組合営農センター久居の用地の全部取得（1,880.94m² 駐車台数約65台分）について、同組合へ協議の申入れを行います。協議に当たっては、本市が所有する旧津市介護認定審査事務所の用地との交換を行った上でその差額分を支払うこと、また、双方の用地に存する建築物は、当該交換前に解体を行うこととして協議を行います。

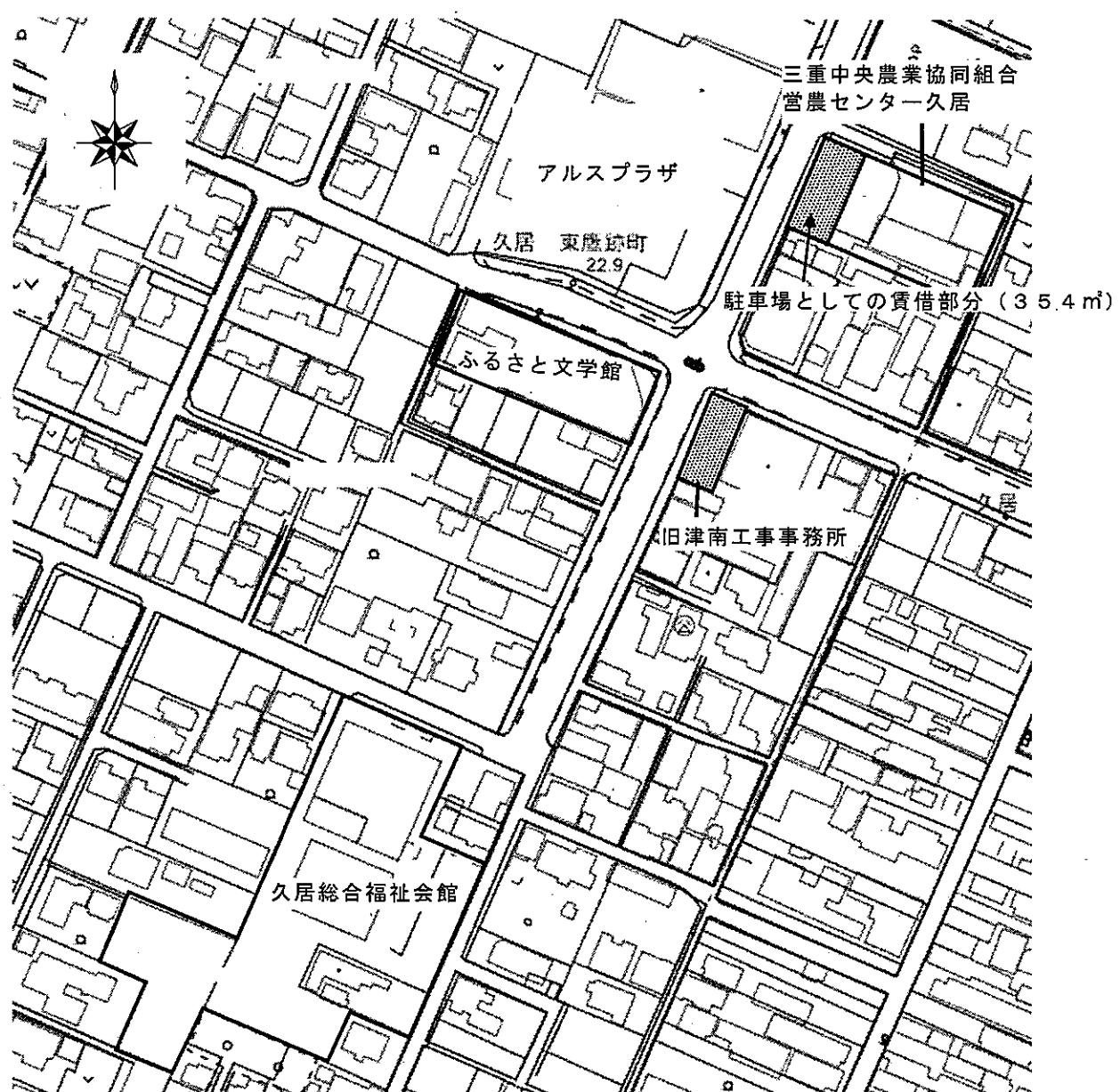
なお、建物解体費、用地購入費及び駐車場整備費は、約1億3,300万円と試算しており、合併特例事業債約1億2,300万円を活用することで、一般財源は1,000万円を見込んでいます。

ふるさと文学館の概要

- 1 建築年月日 平成4年12月21日
- 2 構造等 鉄筋コンクリート造3階建て
延床面積 2,030.89m²
- 3 開館年月日 平成5年4月1日
- 4 開館時間 月曜日、水曜日～金曜日 午前9時から午後6時まで
土曜日、日曜日、祝休日 午前9時から午後5時まで
- 5 休館日 毎週火曜日、館内整理日（毎月最終木曜日）、12月28日から翌年1月4日まで、特別整理期間（毎年1回14日以内）
- 6 年間開館日数 287日（平成29年度）
- 7 図書資料数 183,859冊（平成30年3月31日現在）
- 8 平面図



ふるさと文学館周辺位置図



三重中央農業協同組合 営農センター久居

<土地>

津市久居東鷹跡町 259番ほか8筆 1,880.94 m²

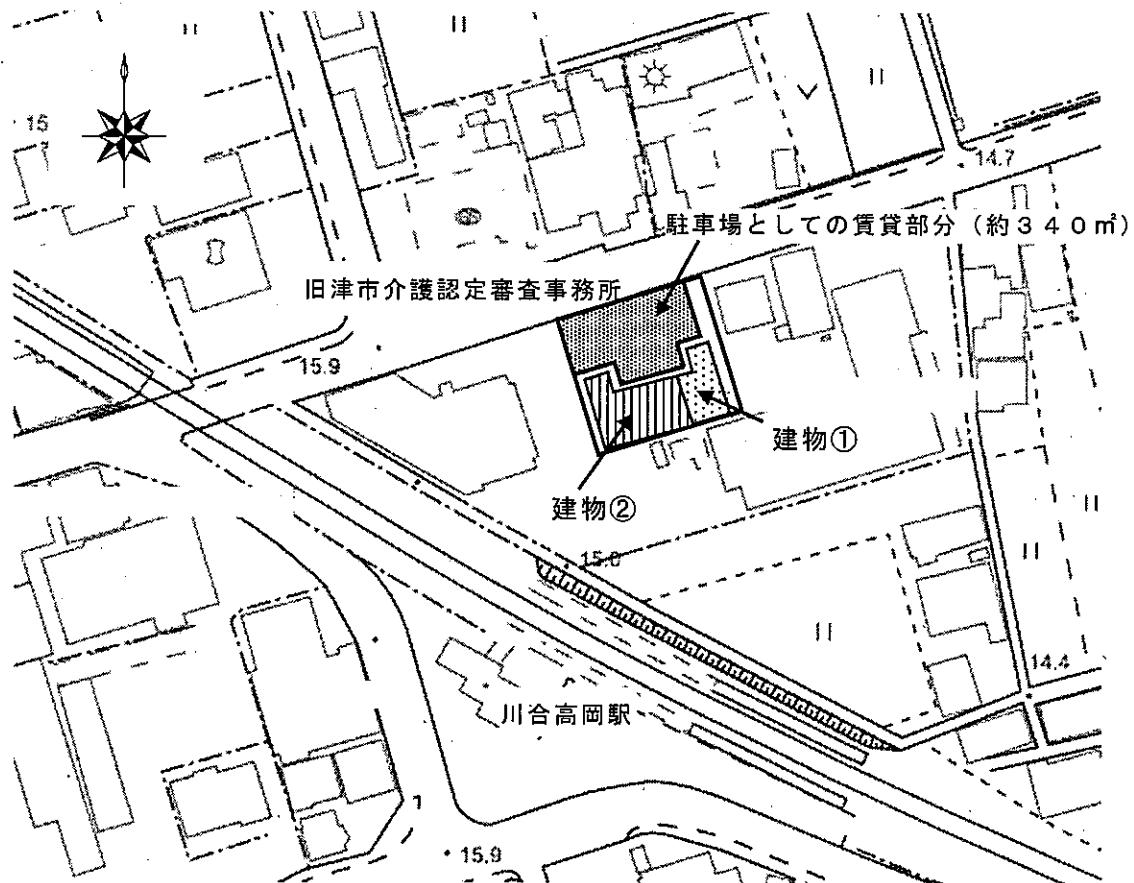
<建物>

鉄骨造2階建て 昭和63年建築 事務所 432 m²

鉄骨造スレートぶき平家建て 昭和63年建築 倉庫 274.56 m²



旧津市介護認定審査事務所位置図



1 現況

平成30年8月1日以降、土地及び建物共に未利用

2 土地

津市一志町八太字石田1634番2ほか1筆 914.86m²

所有者 津市

3 建物

① 鉄筋コンクリート造4階建て 昭和49年建築 321.76m²

1階及び2階 (172.98m²) は津市商工会が区分所有

3階、4階及び共用部分 (148.78m²) は津市が区分所有

② 鉄筋コンクリート造4階建て 昭和52年建築 552.83m²

所有者 津市

4 経過

昭和49年7月に一志町商工会が、国、県及び一志町からの補助金・負担金により①の部分を建築し、一志町商工会が1階及び2階の区分所有する部分を事務室及び研修室として、一志町が3階、4階及び共用部分の区分所有する部分を会議室等としてそれぞれ利用してきました。

その後、昭和52年3月に一志町が、②の部分を建築し、一志町農業構造改善センターとして利用し、平成13年4月からは一志地区広域連合が、介護保険事業センターとして利用してきました。

また、平成18年1月の市町村合併後は、津市介護認定審査事務所として利用してきましたが、平成21年1月に津市介護認定審査事務所の機能を本庁舎へ機能集約したことにより、同事務所を閉鎖しました。

なお、平成30年8月1日に①の1階及び2階部分を使用していた津市商工会（平成18年4月に一志町商工会から津みなみ商工会に、平成21年4月に津市商工会に、それぞれ組織改編）の一志支所は、旧津市ケーブルテレビ一志放送通信センターへ移転しました。